

## 東中学校改築事業基本設計が完成

東中学校の校舎・屋内体育館は、昭和 50 (1975) 年 4 月に開設後 40 年以上が経過し、施設の老朽化が進行しています。また、生徒数の増加に伴い平成 2 (1990) 年にはプレハブ校舎を増設し対応してきましたが、この度、安全・安心でかつ快適で高質の教育環境整備を図るために、適正規模の学校施設に改築します。

新校舎が優れた教育・学習活動の場となるだけでなく、地域の将来像を見据えた中核施設となるよう、また、防災拠点の役割を担う施設としても柔軟に対応できる学校となるよう配慮しながら基本設計を行いました。

### 1 基本設計方針

- (1) 多感な 3 年間で心豊かに過ごすことのできる、生活・学習環境づくり
- (2) 地域に開かれた学校づくり
- (3) 安全安心に学ぶことのできる環境づくり
- (4) 災害避難拠点としての学校
- (5) 環境に配慮したエコスクールづくり

### 2 基本設計概要

(1) 校舎棟	鉄筋コンクリート造	3 階建て	4,530.80 m <sup>2</sup>
(2) 体育館棟	鉄筋コンクリート・鉄骨造	2 階建て	2,041.02 m <sup>2</sup>
(3) 渡り廊下	鉄筋コンクリート造	2 階建て	48.76 m <sup>2</sup>
※体育館棟 1 階ピロティ、ルーフプラザは面積から除く			(計 6,620.58 m <sup>2</sup> )

### 3 配置計画・平面計画

- (1) 配置計画 別紙「03. 建築計画 (2)配置計画」参照
- (2) 平面計画 別紙「03. 建築計画 (3)平面計画」参照

### 4 今後のスケジュール (予定)

- ・令和 2 (2020) 年度 実施設計
- ・令和 3・4 (2021・2022) 年度 校舎・屋内体育館改築工事
- ・令和 4 (2022) 年度 旧校舎・屋内体育館解体工事設計  
グラウンド・外構工事設計
- ・令和 5 (2023) 年度 旧校舎・屋内体育館解体工事  
グラウンド・外構工事